

.....編集後記.....

◇7—8月号と特集が続いたため、通常の投稿原稿の印刷が遅れています。受付の日付は7—8月号のそれより前ですが、特集号では印刷の半年以上前に原稿を依頼しているという点をお含みおき下さい。

◇自分の編集する雑誌が真っ白なまま出版されてしまった……という夢の話を聞いた事がある。プロの編集者ではない筆者は、幸いにしてそんな夢を見た事が無い。しかし、一定のレベルを保って月刊誌を継続発行するために必要な作業はかなり多く、夢は見なくても、印刷の出来不出来にはいつも悩まされる。適当な原稿が無い場合は、自分で作成するはめになる事もある。今月号の表紙とグラビアはその一例。

◇表紙の写真は、電総研「山の会」の山崎氏が今春工技院の文化祭に出席した3枚の写真のひとつをお借りしたもので、解説文の作成にあたっては、U. S. G. S Bull. 1393 (1975) などを参照しました。

◇グラビアの写真は、U. S. Geological Survey Hawaiian Volcano Observatory(HVO) から提供されたもので、この過程で鉱物資源部の J. W. Hedenquist 氏にご尽力頂きました。氏と HVO の所長および J. Takahashi さんに厚くお礼申し上げます。筆者のレイアウト方針は、紙面いっぱい写真を生かし、それに合わせて文章を書くというものです。今回は、6月号と同様とくに写真が良いので、解説文は極力少なくしてあります。

◇上記 Bulletin 1393 の色刷り出版といい写真提供のシステムといい、U. S. G. S. の徹底したサービス精神は、我々ももっと見習う必要がありそうです。この地質ニュースを、地質調査所でも(!)，簡単にだれでも購入できる体制を整える事は不可欠でしょう(多くの読者には信じ難い事かも知れませんが、今のところ当所では購入できないのです)。現在その方策を検討中。

.....佐藤記.....

地質ニュース編集委員会

委員長：小川克郎
副委員長：佐藤興平・鈴木尉元
幹事：磯部一洋・尾上 亨
委員：三田直樹・岡村行信・三村弘二・笹田政克・
佐藤岱生・小玉喜三郎・武居由之・山口 晴
湯浅真人

事務局：総務部業務課広報係
〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所
地質ニュース編集委員会
事務局 Tel. 0298-54-3520
Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに寄稿される方へ

1. 地球科学各分野の最近の話題・総説・解説など多方面の原稿を募ります。
2. 原稿は図・表・写真を含め、原則として刷上がり15ページ以内とします。これをこえる場合は事務局に相談して下さい。地質ニュース原稿用紙(25×18字)4枚半が1ページに相当します。
3. ワードプロセッサ使用の場合も、A4判用紙に1行25字とし、行数は20-25行程度として下さい。
4. 句読点・引用符などもすべて1字として下さい。
5. 図・表・写真は本文とは別に1枚1ページとして、それぞれに番号をつけるとともに、希望する掲載サイズを余白に記入して下さい。これらにつける説明文は、本文とは別の原稿用紙に書いて下さい。とくに図と写真は、縮小率を考え鮮明なものを提出して下さい。
6. 原稿の右欄外に図・表・写真の希望する挿入位置を鉛筆で記入して下さい。
7. 表紙やグラビアに用いるカラー写真は、プリント版の他に原版のポジ(スライド)を提出して下さい。プリント版のみの場合は、カビネ〜六切サイズ(表紙は六切)のものに限ります。
8. 原稿は事務局に提出して下さい。編集委員会から受付カードを発行します。掲載は原則として受付順としますが、速報性の高いものは優先的に印刷したいと思います。

<地質ニュース編集委員会>

地質ニュース	第433号 1990年9月号
	定価 ¥700 千実費
1990年9月1日 発行	
編集	工業技術院地質調査所
発行人	林 久 雄
発行所	株式会社 実業公報社
	東京都千代田区九段南4の2の12
	〒102
	Tel. (03)265-0951 (代表)
	振替口座 東京1-32466
	麹町局私書箱第21号
総発売元	株式会社 実業公報社

©1990 Geological Survey of Japan
●本誌は東京都中央区榎八重州ブックセンター本店とつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。